

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年11月21日(2013.11.21)

【公表番号】特表2011-523806(P2011-523806A)

【公表日】平成23年8月18日(2011.8.18)

【年通号数】公開・登録公報2011-033

【出願番号】特願2011-508678(P2011-508678)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2011.01)

H 04 H 60/12 (2008.01)

H 04 H 20/28 (2008.01)

H 04 H 20/95 (2008.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 N 7/173 6 1 0 Z

H 04 H 60/12

H 04 H 20/28

H 04 H 20/95

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年9月24日(2013.9.24)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 2】

大きな時間に渡ってFEC符号化されたデータのブロックを同時に送信する間に短いチャネルザッピング時間の目的を構築するための1つの方法は、FEC符号化されたデータの中で最も重要なデータが最後に送られ最も重要でないデータが最初に送られるようにデータを順序付けることである。例えば、すべての目的のためにここに組込まれる、「順方向エラー補正(FEC:Forward Error Correcting)コーディングとストリーミング」と題された米国特許出願11/423,391号(以下に「FECストリーミング」と称する)は、例えば、ソースデータの前にFEC修復データをソースブロックへ送り、その結果受信器がソースブロックの中程におけるストリームに結合されていたとしても、受信器がソースブロックに関するソースデータの一部を受信して例えば再生のためのメディアプレイヤーへそれを送信することを開始することを可能にし、結果としてチャネルザッピング時間を最小化するための方法を説明している。